

# 報告書抄録

ふりがな	まつがわらかみおくだい2いせき しもいちまえつきいせき							
書名	松河原上奥田第2遺跡 下市前築地遺跡							
副書名	一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	XXII							
シリーズ名	鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書							
シリーズ番号	44							
編著者名	濱隆造、濱本利幸、八峠興、門脇隆志、中村茂史							
編集機関	鳥取県埋蔵文化財センター							
所在地	〒680-0151 鳥取県鳥取市国府町宮下1260番地 TEL(0857)27-6711							
発行年月日	2012(平成24)年3月16日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号					
まつがわらかみおくだ 松河原上奥田 第2遺跡	鳥取県西伯 郡大山町松 河原	313866	5-252	35° 30' 30"	133° 32' 48"	20100115 ～ 20100910	2,883㎡	一般国道9号 (名和淀江道路) の改築
しもいちまえつきじ 下市前築地 遺跡	鳥取県西伯 郡大山町下 市前築地481 -3	313866	5-257	35° 30' 29"	133° 33' 02"	20100818 ～ 20101224	2,187㎡	一般国道9号 (名和淀江道路) の改築
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物		特記事項	
松河原上奥田 第2遺跡	その他	縄文時代		落とし穴(4基) 土坑(2基)	縄文土器、石器		後期の土器が出土	
	集落	古墳時代		竪穴住居跡(3棟)	土師器、須恵器			
	その他	奈良時代		土坑(1基)	製塩土器		製塩土器廃棄土坑	
	その他	時期不明		溝(5条) 道路状遺構(4条) 土坑(5基) ピット(1基)	-			
下市前築地 遺跡	その他	縄文時代		落とし穴(4基) 土坑(2基)	縄文土器、石器		早期から中期までの土器 が出土。	
	集落	古墳時代		竪穴住居跡(1棟)	土師器、鉄器		竪穴住居跡から甌形土器 が出土。	
	その他	時期不明		溝(3条) 掘立柱建物跡(1棟) テラス状遺構(1基) 土坑(1基) ピット(4基)	-			
要 約	<b>松河原上奥田第2遺跡</b> 縄文時代から奈良時代の遺構・遺物を確認した。縄文時代の遺構は落とし穴4基を含む土坑6基を調査した。包含層中から石鏝も見つかっており、縄文時代には狩猟の場であったことがうかがえる。古墳時代の遺構は前期の竪穴住居跡3棟を検出した。奈良時代の遺構は製塩土器の廃棄土坑を検出した。手づくねの尖底土器が少なくとも3個体以上廃棄されていた。その他、時期は明らかではないが、溝5条、道路状遺構4条、土坑5基、ピット1基を調査した。 遺物は縄文土器、土師器、須恵器、石器等が出土した。							
	<b>下市前築地遺跡</b> 縄文時代・古墳時代を中心とする遺構・遺物を確認した。縄文時代の遺構は、落とし穴4基ほか2基の土坑を調査した。古墳時代の遺構は、前期の竪穴住居跡1棟を検出し、床面上からほぼ完形に復元できる甌形土器が出土した。ほかに時期は明らかではないが、掘立柱建物跡1棟、溝3条、土坑1基、テラス状遺構1基、ピット4基を調査した。 遺物は、縄文土器、土師器のほか、石皿や磨石、平安時代の須恵器及び土師器等が出土した。							

鳥取県埋蔵文化財センター調査報告書 44

一般国道9号(名和淀江道路)の改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書XXII

鳥取県西伯郡大山町

**松河原上奥田第2遺跡 下市前築地遺跡**

発行 2012年3月16日

編集 鳥取県埋蔵文化財センター

〒680-0151 鳥取市国府町宮下1260番地

電話(0857)27-6711

発行者 鳥取県埋蔵文化財センター

印刷 株式会社鳥取平版社

〒680-0845 鳥取市富安1丁目79







